

環境局ではこれまで、南海トラフ巨大地震をはじめとした大規模災害時に備え災害時避難所数（約560か所に対し各1個）の災害用組立式トイレを確保してまいりました。今年度、発災直後から発生する避難所でのトイレの需要に応えるため、これまでの備蓄簡易トイレと併せて組立式トイレについても各災害時避難所等に配備いたしました。

組立式トイレ [特徴]

- 簡易テント内に、便器・便槽を設置
- **汲み取り不要で、5,500回以上連続使用可能**
- **バリアフリー**のため、高齢者や障がいのある方にも使いやすい構造
- **テントにより個室**となるため、性別を問わずに利用可能
- 組立てに要する時間 2名で約15分
- マンホールに接続すれば汲み取り不要
(ただし下水道が使用可能な場合)



災害用仮設トイレの避難所等への配備について

災害用組立式トイレ配置状況（大正区）

避難所名	列1	配備数
大阪府立大正白稜高等学校	中泉尾小学校で保管	0
泉尾工業高等学校	中泉尾小学校で保管	0
大正東中学校	三軒家東小学校で保管	0
大正北中学校	大正区役所で保管	0
大正中央中学校	三軒家西小学校で保管	0
大正西中学校	泉尾東小学校で保管	0
三軒家西小学校	—	3
三軒家東小学校	—	3
泉尾東小学校	—	3
泉尾北小学校	—	3
中泉尾小学校	—	3
北恩加島小学校	泉尾北小学校で保管	0
小林小学校	三軒家西小学校で保管	0
平尾小学校	三軒家東小学校で保管	0
南恩加島小学校	泉尾北小学校で保管	0
鶴町小学校	泉尾東小学校で保管	0
大正区役所（大正北中学校分）	—	1

計16台